

令和七年五月二十三日受領
答弁第一八四号

内閣衆質二一七第一八四号

令和七年五月二十三日

内閣総理大臣 石破 茂

衆議院議長 額賀福志郎 殿

衆議院議員櫻井周君提出大阪・関西万博の来場者数に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員櫻井周君提出大阪・関西万博の来場者数に関する質問に対する答弁書

一について

公益社団法人二〇二五年日本国際博覧会協会（以下「博覧会協会」という。）において、令和七年四月十三日から開催されている国際博覧会（以下「博覧会」という。）の来場者数を集計しているものの、そのうちの有料の入場券を用いずに入場した者の数は集計していないため、お尋ねの「チケットを購入した有料入場者数」について把握していないものと承知している。

二について

お尋ねの「当日券」の具体的に意味するところが必ずしも明らかではないが、博覧会協会が博覧会の開幕後に会場の入場ゲート前で販売している「当日チケット」の累計販売枚数については、令和七年五月十六日時点で三万四千四十枚であると承知している。

三について

政府として、お尋ねのような「推計」は行っていないが、いずれにせよ、これまで日本で開催された国際博覧会などにおいては会期の後半に来場者数が増加しており、引き続き、政府として、国内外のメデイ

ア等を通じた情報発信を進めるとともに、運営面の課題の改善を促し、来場者の満足度を更に高めることで、一人でも多くの方に来場いただけるよう取り組んでまいりたい。

四について

博覧会の運営については、博覧会協会において、入場券の売上の状況等の動向を踏まえ、収支の均衡を保つように行われるものと承知しているところ、お尋ねの「判断を行う時期」については、今後、博覧会協会において検討されていくものと承知している。